

平成 30 年度第 1 回産業衛生技術部会企画運営委員会 議事録（案）

日時：平成 30 年 8 月 26 日（日）15～17 時

場所：東京八重洲ホール 414 会議室

出席（敬称略）：

加藤隆康、中明賢二、落合孝則、近藤充輔、津田洋子、中村憲司、野原誠一郎、
宮内博幸、山野優子、村田克

議事

・来年度以降の部会体制について

以下の案について橋本先生（欠席）の了解を得たのち、部会幹事会（9 月 15 日（土）開催）
において協議する。なお新体制はその後、学会理事会を経て、来年 5 月の学会会期中の総会
にて承認された後に始動する。

来年度以降の産業衛生技術部会体制案（敬称略）

部会長 橋本晴男
副部会長 野原誠一郎、山野優子
事務局 未定（部会長と協議の上、人選）
監事 加藤隆康
会計 中村憲司

・関東産業衛生技術部会について

今後、以下の体制（敬称略）で進めることとする。交代手続きについては、関東地方会事
務局に確認する。

部会長 野原誠一郎
副部会長 落合孝則、橋本晴男、津田洋子（事務局兼任）

・代議員、理事、監事選挙への対応について

各地方会に対して、部会の代議員を増やすよう幹事会で各部会幹事へ要請する。

特に関東地方会について、部会の代議員を増やすよう組織的に働きかける。そのためには
地方会毎のメーリングリストの整備が必要であり、関東地方会のメーリングリストを作成
し、選挙活動に活用する。

代議員選挙後の監事候補者選挙において、新部会長を加藤部会長の後任の学会監事候補
として推薦する。

- ・来月の全国協議会での部会企画について

委員会資料のうち、公募企画7「化学物質による経皮吸収ばく露防護：化学防護手袋の適正な選定、使用および交換（廃棄）を提案する」は関東産業衛生技術部会の企画である。

- ・来春の学会での部会企画について

産業衛生技術フォーラムの講演内容について、演者の講演内容について意見が出され、今後、演者間で調整をする。

なお学会企画案によると、東海産業衛生技術部会主催で ISO45001 関連の企画が示されており、詳細について城先生に確認する。

- ・旅費の取り扱い、固定資産の管理について

学会本部から部会等へ対し、旅費規程及び申し合わせ、固定資産の管理について連絡があり、その内容が示された。

- ・厚生労働省「個人サンプラーを活用した作業環境管理のための専門家検討会」に有志が提出した文書について

有志4名が提出した文書が、資料として配布された。また、加藤部会長および事務局から経緯が説明された。

- ・その他

過去の議事録について、準備が整い次第部会ホームページに掲載することが確認された。

9月の全国協議会の部会企画についてホームページに記載されていないため、情報発信に支障をきたしている旨、意見があった。早急に対応することとされた。

以上